

「大郷町かわまちづくり登録証伝達式」を行います。
～農村と都市を水辺でつなぎ交流人口の拡大を目指す～

令和5年8月10日付で、大郷町の「大郷町かわまちづくり」が、国土交通省のかわまちづくり支援制度に登録されたことに伴い、東北地方整備局で登録証伝達式を行います。

【大 郷 町】

◆「大郷町かわまちづくり登録証伝達式」

- ・ 日 時 令和5年8月25日（金） 10:15 ～ 11:00 （予定）
- ・ 会 場 仙台合同庁舎B棟 12階大会議室
（仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟）
- ・ 出 席 者 大郷町長、東北地方整備局 局長

◆大郷町が申請した「かわまちづくり」計画に基づき、国土交通省では同地区において、地域と連携したにぎわいのある水辺空間を創出し、大郷町の進める魅力あるまちづくりを支援していきます。

●「かわまちづくり支援制度の登録」については、国土交通省及び東北地方整備局においても記者発表を行っています。

東北地方整備局記者発表：

https://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/kisya/kisyah/images/96519_1.pdf

●取材を希望される方は、令和5年8月24日（木）15時まで、別紙登録用紙に記載のうえ、FAXにてご連絡いただきますようお願いいたします。

〈発表記者會〉：石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者會、東北電力記者會、東北建設専門紙記者會

問合せ先	
大郷町 復興推進課	TEL 022-341-3061（直通）
復興推進課長	むとう きょうすけ 武藤 亨介
復興推進課技監	かどわき まさや 門脇 匡哉
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所	TEL 0225-94-9793（直通）
技術副所長	まやま たかゆき 間山 隆之 （内線206）
事業対策課長	いとう りゅういち 伊藤 龍一 （内線321）

「大郷町かわまちづくり」(宮城県大郷町)

別紙

対象河川：一級河川 鳴瀬川水系吉田川 【国管理河川】

市町村名：宮城県大郷町

推進主体：大郷町、大郷町かわまちづくり協議会



1. 概要

大郷町中粕川地区は、令和元年東日本台風によって甚大な浸水被害を受け、吉田川河川大規模災害関連事業とともに「中粕川地区復興まちづくり」に取り組んでいます。また、大郷町は町道兼用道路整備に伴う交通量増大を見越した受け皿として、農業振興にも寄与する「交流拠点施設」の建設整備の検討を進めています。

大郷町はこの取組を推進するため、良好なアクセス環境と豊かな自然環境を活かし、農村と都市との交流を促進することを基本に、河川改修事業、復興まちづくりにとどまらない地域活性化の拠点づくりを推進します。安全なまちづくり、復興シンボルの創造を果たし、船形連峰に抱かれたふるさとの水辺で多様な交流活動を展開し、交流人口の拡大を目指します。

河川管理者(国土交通省)では、この取組に対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河道掘削、低水護岸、河川管理用通路、高水敷基盤整備、階段護岸・スロープ、側帯(盛土)等

大郷町：多目的芝生広場、パークゴルフ場、バーベキュー・キャンプ広場、ドッグラン・水辺デッキ、花畑、駐車場、町道兼用道路、桜並木、交流拠点施設、東屋等

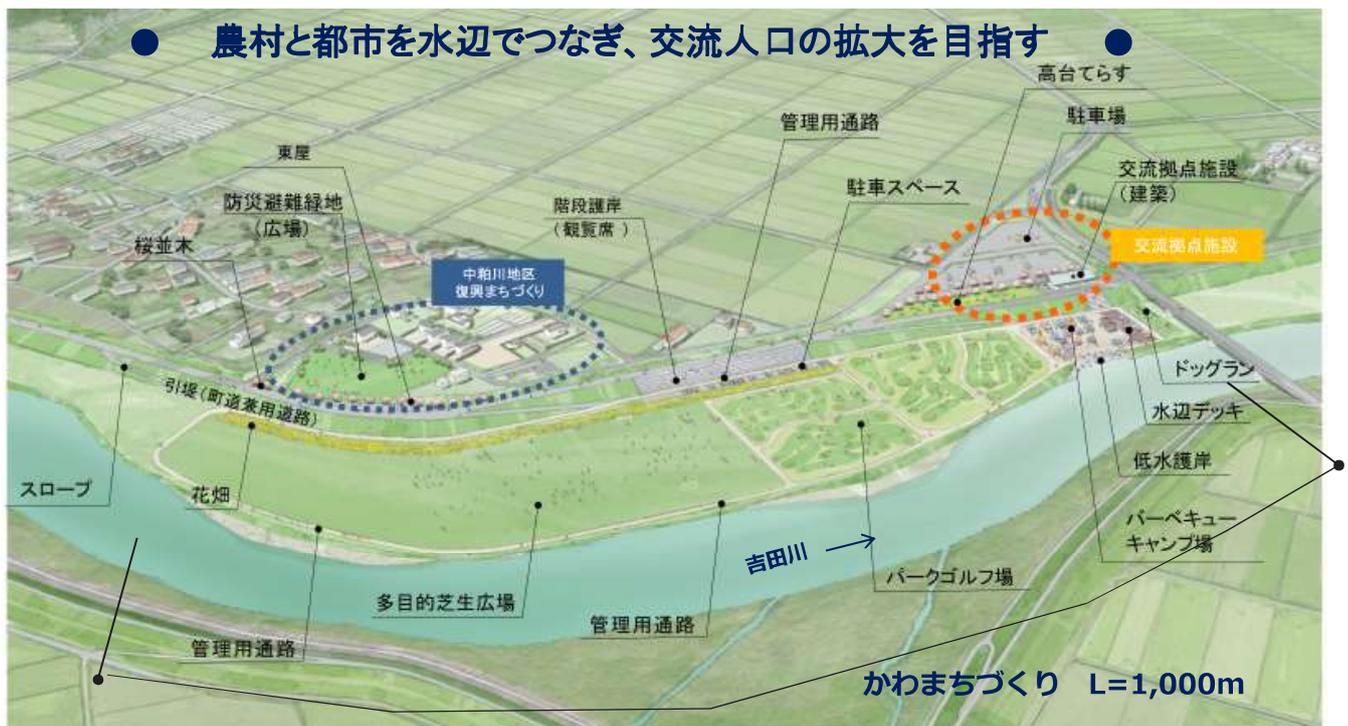
3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定、各種イベント等の支援 等

大郷町：維持管理・運営(占用主体)、バーベキュー・パークゴルフ等の営利活動

各種イベントの連携・誘致(花火大会、花見祭り、スポーツフェスタ、その他新たな企画)、

中粕川マルシェ(朝市)・農産物加工体験、ドローン物流実験・教習所、住民バス停留所 等



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

大郷町かわまちづくり登録証伝達式

取材申込書

返信先：北上川下流河川事務所 事業対策課 宛て

FAX番号： 0225-95-6500

ふりがな※必須	
お名前※必須	
ご所属（会社名）※必須	
ご連絡先（TEL/FAX）※必須	TEL FAX
ご連絡先（メールアドレス）	メールアドレス1
	メールアドレス1
連絡事項欄	

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのまま FAX してください。なお、お手数ではございますが、FAX 送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡ください。

【受信確認先】

北上川下流河川事務所 事業対策課

TEL：0225-94-9793（直通）